

第19回中国病院薬学研究会のご案内

謹啓 時下、皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、この度「第19回中国病院薬学研究会」を下記の要領で開催致します。
ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますよう宜しくお願い申し上げます。
謹白

【テーマ】 「病院薬剤師の地域連携における役割」

【日時】 2016年2月20日(土) 12:15~15:55

【会場】 米子コンベンションセンター 小ホール

〒683-0043 鳥取県米子市末広町294 TEL: 0859-35-8111

～プログラム～

【開会の辞】	12:15~12:20
当番世話人	鳥取大学医学部附属病院 教授・薬剤部長 島田 美樹先生
【Session I 教育講演】	12:20~12:35
「 学術情報提供 」	アストラゼネカ株式会社
【Session II 一般講演】	12:35~13:35
座長：山口大学医学部附属病院 教授・薬剤部長 古川 裕之 先生	
岡山大学病院 教授・薬剤部長 千堂 年昭 先生	
1. 「鳥取県西部地域における一回量処方導入への取り組み」	
	鳥取県病院薬剤師会(鳥取大学医学部附属病院) 金田 達也 先生
2. 「当院の外来がん化学療法における薬薬連携の取り組み」	
	松江市立病院 薬剤科 がん薬物療法認定薬剤師 佐伯 由美子 先生
3. 「薬薬連携の可能性を模索して～病院と薬局で共に歩む～」	
	広島市民病院 薬剤部 吉川 明良 先生
【休憩】	13:35~13:45
【Session III 一般講演】	13:45~14:30
座長：島根大学医学部附属病院 教授・薬剤部長 直良 浩司 先生	
広島大学病院 教授・薬剤部長 松尾 裕彰 先生	
4. 「患者のための地域連携の構築 ～病院薬剤師にできること～」	
	総合病院水島協同病院 薬剤部 主任 大西 順子 先生
5. 「薬薬連携による RMP を利用した副作用シグナル検出システム」	
	山口大学医学部附属病院 薬剤部 主査 幸田 恭治 先生
【休憩】	14:30~14:50
【特別講演】	14:50~15:50
座長： 鳥取大学医学部附属病院 教授・薬剤部長 島田 美樹先生	
『 薬・薬連携の取り組み(仮) 』	
演者：愛媛大学医学部附属病院 薬剤部 教授・薬剤部長 荒木 博陽 先生	
【閉会の辞】 15:50~15:55 次回当番世話人	山口大学医学部附属病院 教授・薬剤部長 古川 裕之 先生

※なお、当日年会費と致しまして¥1,000 を徴収致します。※昼食として軽食をご用意いたしております。

※また本研究会は鳥取・島根・岡山・広島・山口各県病院薬剤師会の生涯研修認定(1.5単位)及び日本薬剤師研修センター または 病院薬学認定薬剤師 研修シール認定(2単位) 予定です。

共催 中国病院薬学研究会/アストラゼネカ株式会社